

乳用牛配合飼料

キャトルフィード74 ラクトバルキー
ちちうし18 ハイラック72

ミルクマスター



兼松アグリテック株式会社

乳用牛飼育用配合飼料5銘柄をリニューアル！

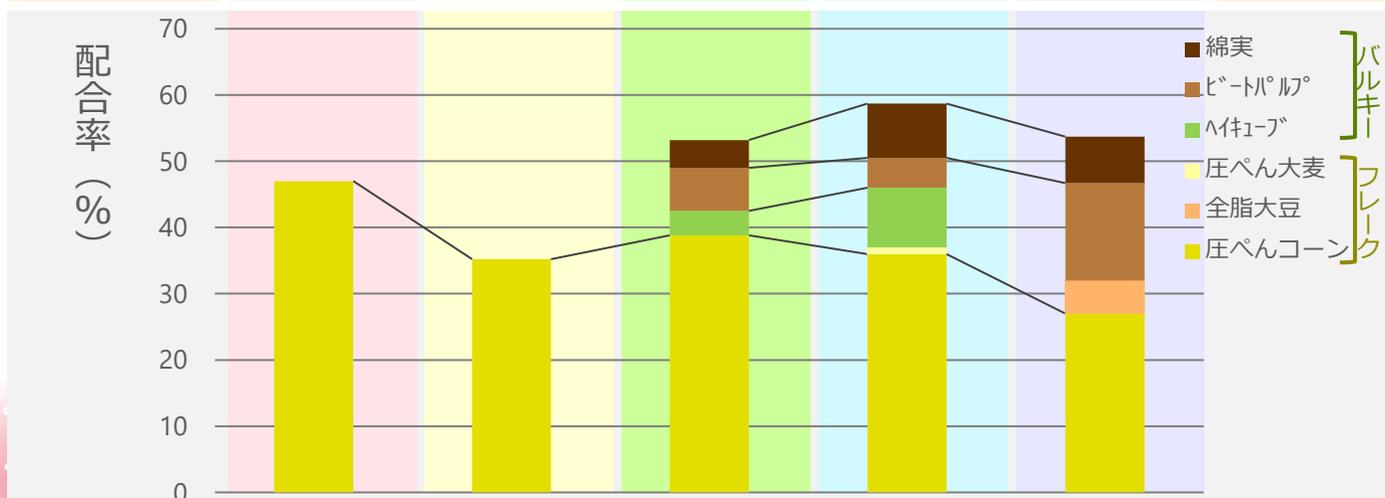
各農場の粗飼料基盤に合わせて配合飼料を選択できるように各銘柄の特徴を際立たせました。

飼料設計の栄養理論に即してTDNの要求量増加に対応しました。
 圧ペンコーンを増加させ、デンプン・エネルギー量を増やしました。

形状はフレーク&ペレットタイプとバルキータイプがあります。

➤ 成分量・配合率

形状	フレーク&ペレット		バルキー			
	キャトル フィード74	ちちうし18	ラクト バルキー	ハイラック 72	ミルク マスター	
粗タンパク質	16.0	18.0	16.0	16.0	17.5	%以上
粗脂肪	2.0	2.0	2.0 (-0.5)	2.5 (+0.5)	3 (+1)	%以上
粗繊維	10.0	10.0	10.0	16 (-2)	16 (+6)	%以下
粗灰分	10.0	10 (+1)	10.0	10.0	10 (+1)	%以下
Ca	0.60	0.50	0.40	0.40	0.50	%以上
P	0.40	0.40	0.30	0.30	0.40	%以上
TDN	74.5 (+0.5)	73.0	73.0 (+3)	72.5 (+0.5)	74.0	%以上



※時期により割合は多少変動する可能性があります。

※残りの割合はペレットになります。

各銘柄の特徴

形状	銘柄	特徴	写真
フレーク&ペレット	キャトル フィード74	<ul style="list-style-type: none"> ○高TDN。圧ぺんコーンを多く含有。コーン由来のデンプンが多い。粗飼料では足りない栄養源を補充。 ○グラスサイレージ主体の粗飼料給与体系で不足しがちなTDNを補充。 	
	ちちうし18	<ul style="list-style-type: none"> ○高タンパク。 ○コーンサイレージ主体の粗飼料給与体系で不足しがちなタンパクを補充。 ○ルーメン内で分解されるタンパクが多く、菌体タンパク合成とVFA産生が促進され、乳生産を後押し。 	
バルキー	ラクト バルキー	<ul style="list-style-type: none"> ○コストを抑えながらもバランス良くヘイキューブ、ビートパルプ、綿実を配合。 ○線維源を補充しつつ、乳生産で求められるTDNを充足。 	
	ハイラック 72	<ul style="list-style-type: none"> ○ヘイキューブ、綿実を多く含有、ビートパルプ、圧ぺん大麦も配合。 ○粗飼料の購入コストや自給粗飼料の不安定な品質等でお困りの際に、安定した線維源を補充。 ○物理的な満腹感やゆっくりとしたルーメン醗酵を促進。 	
	ミルク マスター	<ul style="list-style-type: none"> ○嗜好性の良いビートパルプを最も多く含有、綿実、加熱処理大豆も配合。 ○加熱処理大豆はバイパス率の高いのでルーメンで分解されず、高泌乳牛のタンパク要求量を充足。 ○コーンサイレージ主体の粗飼料給与体系で不足しがちなタンパクを補充。 	

➤ 新規原料

新しく3種類の原料を採用しました。銘柄により下記の原料が配合されています。

★活性型酵母・・キャトルフィード74・ラクトバルキー・ハイラック72

生きた酵母がルーメンで働くことで生乳生産を改善。

酵母が酸素を吸収することでルーメン内が嫌気状態になる。

↓

ルーメン内細菌叢の増殖が促進。

線維分解菌によるVFA産生量の増加&乳酸利用菌による乳酸消費の増加。

↓

飼料消化率の最適化&ルーメンアシドーシスの回避。

乳量・乳脂肪・乳タンパクの増加に効果に期待。

★有機態ミネラル・・ちちうし18・ミルクマスター

一部のミネラルを有機態にすることでミネラルの吸収効率を増加。

乳牛に不足しがちな銅、亜鉛、マンガンがメチオニンと結合した有機態ミネラルとして含有し、骨格の発達や成長、代謝、免疫等の効果に期待。

必須アミノ酸のメチオニンも同時に給与が可能。

★ビール酵母・・ちちうし18・ミルクマスター

ビール製造過程で発生する副産物。

アミノ酸、ビタミンB群、ミネラル、食物繊維（特にβグルカン）を多く含有し、抗酸化作用や免疫向上等の健康維持効果に期待。

乳量を上げつつ健康維持をサポートする飼料を目指して



兼松アグリテック株式会社

〒343-0845 埼玉県越谷市南越谷1-20-10 大樹生命南越谷ビル2階

TEL 048(971)7793 FAX 048(971)9946